2013年11月11日

GPコジマジック議事録

○国語と道徳

あんな　大岸啓子「国語科を中心とした低学年の授業づくり」

・国語での道徳要素は2通り

１、登場人物の心情を考える

２、友達と共同作業を通して人間関係を学ぶ

⇒２は国語というよりは総合的な学習でも可能！？

⇒１より、国語で道徳が教えられるというイメージは、登場人物の気持ちを考える、相手の気持ちを考えることの訓練ができるから。

まる　山口「道徳教育にて国語科教材を使用する研究」

・国語科の目標と道徳教育の目標はほとんど同じ

・国語科は国語の学力をつけることが第一であり、道徳的価値の育成が目的ではない。

・道徳教育では、国語の学力（話すこと・読むこと・聞くこと・書くこと）は必要だが、国語の学力をつけることが目的ではない。

※国語教育と道徳教育は区別すべき！

○文学教育

中島　宇佐見寛『「文学教育」批判』2001年。

・文学の授業の現状は特殊な思想の押しつけ！低劣な道徳教育！？

・自己の在り方を分析・批判するのが国語！！

・道徳教育に対しても批判的。事実やデータをもとに道徳を考えるべき！

　　　大島光「国分・石田論争の再検討―「国語科教育と文学教育」論争―」

国分

・言語教育と文学教育は区別すべき！

石田

・文学教育を通しての人間形成が重要なので国語教育と文学教育は切り離せない。

片岡、水野

・国分には批判的

・国語科としての文学教育は必要だという認識。

渋谷　←うちらの立場に近い！？

・人間形成を論拠とする文学教育論を批判

小島　渡辺「国語教育における文学教育と言語教育―西尾時枝論争を中心に―」

時枝

・言語教育と文学教育は分ける必要ない。

・文学教育の読み方が重要！

西尾

・文学教育は分けるべき！

・文学教区の必要性

※国語教育において文学教育と言語教育をいかに関連させるか！？

○国語教科書

田中　石原千秋『国語教科書の中の「日本」』筑摩書房、2009年

・「「平和教材」も社会的なレベルで考えるべき大きな問題を、家族とか一人一人の努力の問題や個人の内面の問題に還元してしまう傾向がある。それが「道徳教育」なのだ。国語教育であれば、物語と社会構造がパラレルな関係にあるところまで教えるべきではないだろうか。」

・PISAの問題「この文章で筆者の最大の目的は何か」に対し、日本の正答率が低く「警告する／納得する」と誤答する子どもが多かった。

　→国語教育の性格、教訓を読み取る仕掛け　←日本の国語教育の特徴！！！

川島幸希『国語教科書の闇』新潮新書、2013

・『羅生門』『こころ』『舞姫』の共通点

　①戦前の掲載なし

　②1957年以降採録

　③小説の主題重視（エゴイズム、自我）

　④1980年代に定番化

ぱちょ　守田「評論・諭説教材の関連性に関する考察」

高等学校国語教科書

・筆者の印象に基づいて記された批評が存在する一方で、言語学や哲学の知見と関わりながら成立した批評も存在

　　　　野澤「作家の会話文の表記について」

・国語教科書が日本語使用に役立っているのか？

【メモ】

P.P　国語科と道徳教育の目標が混同している。

不都合：国語＝道徳教育になってしまうと・・・

・価値観の押しつけ

・作文教育への影響（教師の気に入る作文を書かなくては。。。）

Q、なぜ、国語はそんなに道徳と強いかかわりがあるのか？国語と人間形成は切っても切り離せない！！

方向性

P.P 言語能力の低下

　　　　　　　　　　　　　　　　　　↓

国語科が気になる。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　↓

言語・・・不十分！！

国語

　　　　　　道徳要素・・・オリジナリティ？？

　　　　　　　　　　　　　　　　　　↓

道徳教育の比重が高いのでは？

海外比較

日本：道徳（言語）/言語

海外：文学/リテラシー

先行研究者

渋谷　国語＝言語能力（文学はツール）　道徳

研究者（一般的）　言語⇒文学⇒道徳

国：・国語で人格形成！！

　　・全ての教科に道徳！！

宿題

・言語能力の低下がどのような原因で起こっているのかに着目　ちか・まる

　読み・書く・話す・聞くなどの基礎能力＝（語彙・語法）＋理解する能力？

・渋谷のサイニーで見られるやつをまとめる。　川島

・リスト化

　◎言語教育　　　 小島

　◎文学　　　　　国語の中での話 田中

　◎道徳　　　　　 国広